

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成28年12月1日(2016.12.1)

【公表番号】特表2016-502406(P2016-502406A)

【公表日】平成28年1月28日(2016.1.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-006

【出願番号】特願2015-543486(P2015-543486)

【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)

G 0 1 N 33/50 (2006.01)

【F I】

C 1 2 Q 1/68 Z N A A

G 0 1 N 33/50 P

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月14日(2016.10.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

神経変性疾患の診断及び／又は予知をする定量バイオマーカーとしてミトコンドリア DNA を用いることを特徴とするミトコンドリア DNA の使用。

【請求項 2】

前記神経変性疾患がアルツハイマー病又はパーキンソン病であることを特徴とする請求項 1 に記載のミトコンドリア DNA の使用。

【請求項 3】

前記神経変性疾患がアルツハイマー病であることを特徴とする請求項 2 に記載のミトコンドリア DNA の使用。

【請求項 4】

前記ミトコンドリア DNA が、細胞外であることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載のミトコンドリア DNA の使用。

【請求項 5】

a) 被験者から採取された生体試料中のミトコンドリア DNA を定量する、

b) a) のステップで得た値を、標準値と比較する、

のステップを行うことを特徴とする神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知方法。

【請求項 6】

さらに、

c) 前記 a) のステップで得た値が標準値より有意に少ないとき、神経変性疾患の前兆がある患者又は神経変性疾患の患者とする、のステップを行うことを特徴とする請求項 5 に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知方法。

【請求項 7】

前記神経変性疾患がアルツハイマー病又はパーキンソン病であることを特徴とする請求項 5 又は 6 に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知方法。

【請求項 8】

前記神経変性疾患がアルツハイマー病であることを特徴とする請求項 7 に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知方法。

【請求項 9】

前記採取された生体試料が、唾液、汗、涙、尿、脳脊髄液、血液、血清及び血漿から選ばれることを特徴とする請求項 5 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知方法。

【請求項 10】

前記採取された生体試料が、脳脊髄液であることを特徴とする請求項 9 に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知方法。

【請求項 11】

前記採取された生体試料が、血液、血清又は血漿であることを特徴とする請求項 9 に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知方法。

【請求項 12】

前記採取された生体試料が、血清であることを特徴とする請求項 11 に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知方法。

【請求項 13】

前記 a) のステップが、PCR、定量PCR、液滴デジタルPCR、又はサザンブロットにより行われることを特徴とする請求項 5 乃至 12 のいずれか 1 項に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知方法。

【請求項 14】

前記 a) のステップが、定量PCR、又は液滴デジタルPCRにより行われることを特徴とする請求項 13 に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知方法。

【請求項 15】

前記 a) のステップが、液滴デジタルPCRにより行われることを特徴とする請求項 13 又は 14 に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知方法。

【請求項 16】

前記ミトコンドリアDNAが、細胞外であることを特徴とする請求項 5 乃至 15 のいずれか 1 項に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知方法。

【請求項 17】

前記被験者が、ヒトであることを特徴とする請求項 5 乃至 16 のいずれか 1 項に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知方法。

【請求項 18】

- a) 配列番号 1、配列番号 4、
- b) 配列番号 1、配列番号 2、及び任意に配列番号 8、
- c) 配列番号 3、配列番号 4、
- d) 配列番号 6、配列番号 7、及び任意に配列番号 5、又は
- e) 配列番号 9、配列番号 10、

のプライマー又はプローブのセットの少なくとも 1 つを有することを特徴とする神経変性疾患の診断及び／又は予知キット。

【請求項 19】

前記プライマーが、配列番号 3 と配列番号 4、又は配列番号 9 と配列番号 10 であることを特徴とする請求項 18 に記載の神経変性疾患の診断及び／又は予知キット。

【請求項 20】

前記神経変性疾患がアルツハイマー病又はパーキンソン病であることを特徴とする請求項 18 又は 19 に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知キット。

【請求項 21】

前記神経変性疾患がアルツハイマー病であることを特徴とする請求項 20 に記載の神経変性疾患のインビトロ診断及び／又は予知キット。

【請求項 22】

ミトコンドリアDNAに特異的なプライマー及び／又はプローブを有し、神経変性疾患の診断及び／又は予知をすることを特徴とする神経変性疾患の診断及び／又は予知キットの使用。

【請求項 2 3】

前記神経変性疾患がアルツハイマー病又はパーキンソン病であることを特徴とする請求項 2 2 に記載の神経変性疾患の診断及び／又は予知キットの使用。

【請求項 2 4】

前記神経変性疾患がアルツハイマー病であることを特徴とする請求項 2 3 に記載の神経変性疾患の診断及び／又は予知キットの使用。

【請求項 2 5】

前記神経変性疾患の診断及び／又は予知キットが、請求項 1 8 乃至 2 1 のいずれか 1 項に記載された神経変性疾患の診断及び／又は予知キットであることを特徴とする請求項 2 2 乃至 2 4 のいずれか 1 項に記載の神経変性疾患の診断及び／又は予知キットの使用。